



# ŌMIYA NEWS



No.77

2023年11月9日 JR東労組大宮地本

**10月の鉄道営業収入はこれまで以上に順調に推移！  
前年比116%、コロナ前比91.7%を達成し「目標未達」を解消！  
収入は「右肩上がり」に増加！好業績は職場の努力によるものだ！**

## 10月の鉄道営業収入(対前年度・2018年度比)

※他社との精算前の数値

|        | 定期     | 定期外          |       |       | 合計           |
|--------|--------|--------------|-------|-------|--------------|
|        |        | 近距離          | 中長距離  | 合計    |              |
| 対前年度比  | 110.2% | 112.7        | 123.1 | 118.7 | <u>116.0</u> |
| 2018年比 | 83.6   | <u>100.5</u> | 92.9  | 95.7  | <u>91.7</u>  |

■鉄道営業収入は、お客さまのご利用回復と国内旅行やインバウンド等、移動ニーズの高まりにより、**定期外を中心に利用者が増加！  
上半期以降も増加傾向が続いている！**

■10月の鉄道営業収入も順調に回復し、鉄道営業収入の合計は**前年比116%、2018年比91.7%**に達し、**「コロナ前比9割」の収入目標を達成！**

■近距離の定期外収入は**2018年度比100.5%**の実績となり、**コロナ前をも上回る水準を実現！**



私たちの苦闘により、**業績回復を実現!!**

また、7日の定例記者会見では、**「運輸収入は右肩上がりに増えており、傾向は変わっていない」**との社長コメントがあったとの事です(サンケイスポーツのweb配信より)

今後も回復傾向が期待される中、社員の努力に報い、モチベーションの維持・向上と人材確保のために、年末手当満額回答が必須であることは明らかです!!



職場の努力により第2四半期決算は増収増益! 鉄道営業収入も「右肩上がり」で支払能力は十分だ!

**会社は今こそ満額回答で職場の苦闘に報いるべきだ!!**

職場で議論を深め、東労組への結集を呼びかけ、年末手当満額回答を勝ち取ろう!